



第13回（2023）応用生態工学会 全国フィールドシンポジウムin札幌 ～ 豊平川さんぽ～

全国の応用生態工学会の学会員を中心に、豊平川の現状や取り組み内容を共有し、日本各地の河川における課題解決のヒントや河川環境の保全整備に資する機会となる「全国フィールドシンポジウムin札幌」を開催します。

- [月 日] 2023年10月30日（月）～31日（火）
- [内 容] 土砂水理実験・シンポジウム・懇親会・フィールド探索
- [会 場] 10/30 かでの2.7（札幌市中央区南2条西7丁目）
10/31 豊平川（JR苗穂駅集合）
- [定 員] 実験 30名・シンポジウム 90名・懇親会 50名・フィールド探索 30名
- [参加費] 実験/シンポジウム 無料・懇親会 6,000円
フィールド探索 2,000円（昼食代・保険代）
- [主 催] 応用生態工学会 普及連携委員会（札幌）
- [協 力] 北海道開発局札幌開発建設部札幌河川事務所・土木研究所寒地土木研究所・札幌市豊平川さけ科学館・札幌ワイルドサーモンプロジェクト
- [詳細情報] 開催案内サイトに詳細情報を掲載しています。
<https://eces.saloon.jp/>
- [参加登録] 開催案内サイトからご登録ください。10/25まで。
ただし定員に達した時点で締切とさせていただきます。



全国フィールドシンポジウムin札幌 プログラム

ver.20231002

2023年10月30日（月）

土砂水理実験	かでの2.7 研修室1030	10:00	「札幌市・扇状地河川豊平川の成立ちと河川地形の形成」 水垣滋（寒地土木研究所）
		12:30	昼食
シンポジウム	かでの2.7 研修室1060	14:00	主旨説明 河口洋一 応用生態工学会普及連携委員長（徳島大学）
		14:05	「流域治水とグリーンインフラ：平水位掘削は環境に良いか？堤内側でも目標水位をもつ？」 中村 太士（北海道大学大学院生態系管理学研究室）
		15:05	「河川の湧水・地下水と生態系～豊平川の事例を主に～」 根岸淳二郎（北海道大学大学院地球環境科学研究院）
		15:50	休憩
		16:05	「豊平川における野生サケの産卵環境の変化と個体群存続可能性の評価」 有賀望（札幌市豊平川さけ科学館/札幌ワイルドサーモンプロジェクト）
		16:50	「豊平川の河川整備について」 三浦敦禎（北海道開発局札幌開発建設部札幌河川事務所）
		17:05	「豊平川さんぽ～豊平川のみどころ～」 藤井和也（株式会社福田水文センター）
		17:30	閉会あいさつ
懇親会	中村屋旅館	18:00	

2023年10月31日（火）

※視察場所は変更になることがあります。

フィールド探索	豊平川 東橋～さけ科学館 (約10km)	9:30	JR苗穂駅南口集合 ① 東橋～水穂大橋（右岸） 「河道内の副流路の復元」 「河道内樹木の管理、ヤナギの萌芽抑制の対策等」 ② 水穂大橋～一条大橋（右岸） 「河道整正の取り組み」 ③ 一条大橋～豊平橋 「砂州の形成と再樹林化抑制について」 ④ 豊平橋～幌平橋 「豊平川の床止めおよび精進川の魚道の整備」 ⑤ 幌平橋～ミュンヘン大橋 「床止めとしての石組み帯工」 「草地の保全・復元」 ⑥ ミュンヘン大橋～藻南橋 「河床低下に対する護岸の根継ぎ工事と環境配慮」 ⑦ 真駒内川合流点 「豊平川と真駒内川合流点の現状」 「簡易魚道（布製魚道）と魚道カウンター」 ⑧ 五輪大橋 「河床低下と岩盤河床」 ⑨ 札幌市豊平川さけ科学館 ※各箇所20分の解説、適宜サケの産卵の観察、産卵環境の解説 ※解説：布川雅典、川村里美（寒地土木研究所） ：北海道開発局札幌開発建設部札幌河川事務所 ：札幌ワイルドサーモンプロジェクト、豊平川さけ科学館 ※途中豊平川河畔での昼食休憩あり（北海道らしいお弁当をご用意します）
		16:00	解散

フィールド探索メモ

※約10kmの徒歩移動となります。運動靴等でお越しください。
※途中で抜けることもできます（近くに地下鉄駅あり）
※小雨決行、雨天時はさけ科学館周辺のみ視察とします。